

会議の概要(議事録)

会議の名称	(番号) 1ー20	令和2年度第3回墨田区協治（ガバナンス）まちづくり推進基金審査会		
開催日時	令和3年1月27日（水）午前9時半から11時半まで			
開催場所	オンライン開催（配信会場：区役所12階122会議室）			
出席者数	委員9名（會田 玉美 松本 潔 三浦 春菜 田口 武司 杉浦 邦雄 森下 香洋子 横井 貴広 横瀬 勝美 久米 信行） 中間報告会発表団体（株式会社Avenir・公益財団法人新日本フィルハーモニー交響楽団） すみだの夢応援助成事業専門家会議委員2名 事務局（地域力支援部長・地域活動推進課長 他3名）			
会議の公開 （傍聴）	公開（傍聴できる） 非公開（傍聴できない）	部分公開（部分傍聴できる）	傍聴者数	0人
議 題	1 令和2年度すみだの夢応援助成事業中間報告会 2 令和2年度すみだの夢応援助成事業中間報告会に関わる評価 3 令和3年度すみだの夢応援助成事業 助成の枠組み 4 令和2年度すみだの力応援助成事業 進捗報告 5 令和3年度すみだの力応援助成事業 助成の枠組み 6 令和3年度協治（ガバナンス）まちづくり推進基金審査会 日程について			
配 付 資 料	【資料1】令和2年度 中間報告会資料 【資料2】中間報告会コメント表 【資料3】令和3年度すみだの夢応援助成事業募集要項の主な変更点 【資料4】令和3年度すみだの夢応援助成事業募集要項（案） 【資料5】令和2年度すみだの力応援助成事業進捗状況 【資料6】令和3年度すみだの力応援助成事業募集要項の主な変更点 【資料7】令和3年度すみだの力応援助成事業募集要項（案） 【資料8】令和3年度協治（ガバナンス）まちづくり推進基金審査会 開催日程案 【参考資料1】墨田区協治（ガバナンス）まちづくり推進基金審査会委員名簿 【参考資料2】すみだの夢応援助成事業 専門家会議委員名簿			
会 議 概 要	※議題1～3について、専門的な見地から審議するため、すみだの夢応援助成事業専門家会議委員がオブザーバーとして出席した。 1 令和2年度すみだの夢応援助成事業中間報告会（公開） 令和2年度すみだの夢応援助成事業の採択2団体から中間報告として、各団体7分以内の発表の後、審査委員との質疑応答をそれぞれ10分程度実施した。 2 令和2年度すみだの夢応援助成事業中間報告会に関わる評価（非公開） 助成事業の評価について、率直な意見交換や意思決定の中立性が損なわれる恐れがあることから、会議を非公開とすることとし、そのうえで、審査会の意見として、別添の			

	とおり「令和２年度第６号答申」を取りまとめた。 ３ 令和３年度すみだの夢応援助成事業 助成の枠組み（公開） 資料３及び資料４のとおり事務局から説明した後、助成の枠組みについて意見交換し、別添のとおり「令和２年度第７号答申」を取りまとめた。 ４ 令和２年度すみだの力応援助成事業 進捗報告（公開） 資料５のとおり事務局から説明した後、事業の進捗状況について意見交換した。 ５ 令和３年度すみだの力応援助成事業 助成の枠組み（公開） 資料６及び資料７のとおり事務局から説明した後、助成の枠組みについて意見交換し、別添のとおり「令和２年度第７号答申」を取りまとめた。 ６ 令和３年度協治(ガバナンス)まちづくり推進基金審査会 日程について（公開） 令和３年度第１回、第２回審査会の候補日を事務局から説明し、日程調整を行った。
所 管 課	地域活動推進課（内線 5448）

令和2年度第3回墨田区協治（ガバナンス）まちづくり推進基金審査会 議事録

日時：令和3年1月27日（水）午前9時半から

・令和3年度「すみだの夢応援助成事業」助成の枠組みについて

会長 それでは、次第②「令和2年度「すみだの夢応援助成事業」助成の枠組みについて」の審議を行います。なお、これからの会議は、公開して開催することとし、後日、議事録もまた公開させていただきたいと思います。また、専門的な見地から審議するため、すみだの夢応援助成事業専門家会議委員の出席を求めたいと思いますが、よろしいでしょうか。

委員一同 異議なし

会長 それでは、事務局から説明をお願いします。

事務局 お手元の「資料4」「資料5」をご覧ください。来年度の募集要項について、今年度との主な変更点について説明いたします。

～資料4・5に沿って説明～

会長 ただいま、事務局から「すみだの夢応援助成事業」の助成の枠組みやスケジュールについて説明いただきましたが、これについて何かご質問、ご意見はありませんか？

A委員 質問というよりは意見となりますが、応募者の条件を明確にしたほうがいいのではないかと思います。

前提条件として、「墨田区を愛し、区民に貢献しようとする意志」が必要であると思いました。2点目が「事業を実現するための区内事業者・団体とのネットワーク」。3点目が、「ICTとネットワーク活用力」。これがないと、クラウドファンディング自体が成立しないので。この3つはまず自分にとって、その前提条件をクリアした人が応募してくださいと募集要項に書いたほうがいいと思いますね。

クラウドファンディング成功のために要求される能力としては「寄付を集める力」と「参加者を集める力」、「宣伝・広報の力」であると思います。区の事業に参加したら自動的にお金がもらえるのではなく、自分で努力しなければならないし、いいことをしているのに参加者が集まらないのは、その人の力がないからだと思います。

この3つの力は自動的に得られるのではなくて、こちらは仕組みを提供するだけなので、基本半分以上は自力でやらなければならないことを伝えておかないと、と思います。

説明であった緩和条件について、団体個人でやるというのは、私は賛成です。すごくやる気があって、今言った条件を満たす人であれば、参加してもいいし、任意団体でもいいと思うのですが、能力が必要となることは言うておかないと、と思います。せっかくふるさと納税の仕組みがあるのに、生かされずに終わってしまうのは非常に不本意だと思うからです。

会長 ありがとうございました。

一度事前相談をすることなので、いいのかもしれませんが、これに準ずると区が認める団体というのは、たとえばどんなことを指すのか、もう少し明確に書いてあるとわかりやすいのかなと思いました。

B委員 参加者が少ないというのは団体の力不足であるのはA委員の言うとおりでと思います。したがって、計画の実施に際してのその辺の具体的な段取りなどは十分検討のうえで事業実施に移していただければと思います。

会長 ありがとうございます。本当にその能力があつてのうえでということになってきますよね。

C委員 結局クラウドファンディングというのは、返礼品の関係からも墨田区以外の方が主に寄付してくれるわけですね。墨田区以外の方にどう魅力を伝えるかという観点もすごく大事だと思います。

A委員も言っていたように、クラウドファンディングで集めるにはすごく発信力が大事だと思います。友人がクラウドファンディングをやっているため、ときどき話を聞くのですが、寄付が目標額集まらなかったらゼロになってしまうところが多いと思います。しかし、すみだの夢応援助成事業では目標額に行かなくても集まったら助成されますよね。ゼロになるかならないかでも気合の入れ方がだいぶ違うと思います。そのクラウドファンディングサイトでは、発信力がないところも応募もしているようですが、どういうふうに出信したらうまくいくのかを、魅力的なプログラムについては、二人三脚というかたちでサポートもしているようです。そういった、こういうふうにしましょうというようなマニュアルがあれば、よりいいのかなと思います。もともと名が知られていて発信力があるところはいいですが、はじめての方とかは、なかなか個人的には難しいと思います。ですので、そういうサポート体制もあるといいと思いました。

会長 ありがとうございます。そうですね。事務局のみなさんよろしく願いいたします。

それでは、これまでの議論のとおり「令和2年度「すみだの夢応援助成事業」助成の枠組みについて」、区長へ答申させていただきたいと思います。

委員一同 異議なし

会長 専門家会議の皆さまは、本日は以上となります。貴重なご意見をいただきありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。ここで、いったん休憩いたします。

～ 休憩（専門家会議解散） ～

・令和2年度すみだの力応援助成事業 進捗報告について

会長 それでは、審査会を再開させていただきます。

続きまして次第③「令和2年度すみだの力応援助成事業 進捗報告」について、事務局より説明をお願いします。

事務局 それでは、「資料6」をご覧ください。令和2年度すみだの力応援助成事業の進捗状況について、担当職員よりご説明いたします。

～資料6の説明～

会長 只今の事務局の説明につきまして、何かご意見などございますか。

よろしいでしょうか。

それでは、次に進めさせていただきます。

・すみだの力応援助成事業の次年度の枠組み・スケジュールについて

会長 それでは引き続き、次第の④令和3年度すみだの力応援助成事業の枠組みについて説明をお願いします。

事務局 お手元の【資料7】及び【資料8】をご覧ください。来年度の募集要項について、今年度との主な変更点について説明いたします。

～資料7・8に沿って説明～

会長 ただいま、事務局から「すみだの力応援助成事業」の助成の枠組みについて説明いただきましたが、これについて何かご質問、ご意見はありませんか？

B委員 募集要項の4ページのところの事前相談期間について、期間設定があるのですが、だいぶ前の話で恐縮ですが、以前相談会を開催していたこともあったのですが、そのあたり、次年度は検討案というのはないのですか？

事務局 相談会につきましては、コロナ禍という点から人を集めて実施というのが難しい状況にあるため、個別に相談を受けていきたいと考えております。また、過去には実際に相談会を実施しておりましたが、徐々に参加する団体数が減ってきたというところもありますので、相談会の開催についてはもう少し検討したいと考えております。

B委員 例えばオンラインで相談会を開催というのは、あんまり案としては検討なしということでしょうか。

事務局 具体的な話もしやすいよう、現在は個別での対応を考えております。

B委員 ありがとうございます。

会長 ありがとうございます。墨田区の、事務局のICTを考えないといけないでしょうか。他にはございますか。

委員一同 異議なし

会長 よろしいですかね。

それではこれまでの内容をまとめて、区に答申させていただきます。

・令和3年度協治(ガバナンス)まちづくり推進基金審査会 日程について

会長 続きまして、次第の⑤令和3年度審査会の開催日程について説明をお願いします。

事務局 令和3年度審査会の開催日程について、【資料9】をご覧ください。

～資料9に沿って説明～

会長 これまでの説明につきまして、何かご質問、ご意見はありますか？

E委員 助成金の広報の開始時期はいつでしょうか？

事務局 すみだの夢応援助成事業につきましては、現在予定している3月31日から区ホームページ内にご案内や募集要項を掲載するとともに、SNS等で広報をしていく予定でございます。ただし、募集要項自体が開始日まで公開することができませんので、次年度も事業をやりますよといった情報発信を、これから随時行っていく予定でございます。

また、同様にすみだの力応援助成事業におきましても、予定している募集開始時期から区ホームページで掲載を開始する予定ですが、SNS等での広報については4月以降から行ってまいりたいと考えております。

E委員 ありがとうございます。

会長 よろしいでしょうか。

それでは、本日の議論を事務局でまとめ、区長へ答申させていただくということでよろしいでしょうか。

これで、本日の審査会は終了いたします。皆様、本日は誠にありがとうございました。すみだの夢応援助成事業のほうでは課題が明らかになったというか、今後どうしていくか、どういうふうな団体が、どういうふうに団体がやっていくかが、ちょっと見えてきましたし、すみだの力応援助成事業のほうでは全体として堅調な感じがあって審査会としてとても有意義だったと思っています。

以上